

勤王の志士の隣で



小豆島と墓参交流 日向市

日向市細瀬郷内の古島にある県指定史跡「黒田の墓」に贈る墓参勤王の志士の墓参式に十人、もう一

つのゆかりの地・小豆島(香川県)の一行為が初めて訪れた。今月十九日から一百回、日向市史談会(上杉謫居会議)のメンバー二十二人が小豆島を訪問するところにならしておいで、「この機会に努力を深めただ」と勤王の志士が絶え、懇親の輪が広がりつつある。

墓参りしたのは、国際

フェリー株式会社の片山鹿之助社長(左)、小豆島郡池田町(右)、小豆島新聞社の藤井豊次郎(左)、同庄町

は、昭和原の中村主計(左)、日向市史談会議長(右)、日向市議会議員の黒田華子(左)、但馬の千葉郁太郎(右)、内海町長(左)を組織。

「黒田の家臣」に眠るの豆島にある田中父の墓地を訪れることがきっかけとなり、同島の有志によって

豆島に田中河内介が、今年初めに「田中河内介子顕彰会」(会長:坂下一朗・内海町長)を組織。朝視察の裏參りを兼ねて同会に出席し、日向市議会議員の藤井さんと事務局長(左)。

代々墓守のを継いでいる黒木弘茂さん(左)、日向市議会議員の左端(右)、同富高(右)ら四人のメンバーの案内で、海に面した墓に総香を供え、感嘆深そうに手を合わせた。

黒田の墓参り、小豆島郷会議長(左)、日向市議会議員の左端(右)、同富高(右)ら四人のメンバーの案内で、海に面した墓に総香を供え、感嘆深そうに手を合わせた。

東京の紹介「寺田園」の創設者

北山さん

自然の素晴らしさ

所で手厚く祭られて

ねを感じた。これを機に

細瀬郷の古島で懐かれた

父は小豆島、甥の三人は

細瀬郷で懐かれた

ところ。勤王の志士がついた

これらの死を心から惜んだ

小豆島と細島の人々はそ

れぞれの地に墓を建てて

代々祭ってきた。

今回、日向市史談会が小

豆島にある田中父の墓地

を訪れることがきっかけとな

り、同島の有志によって

豆島に田中河内介

が、今年初めに「田中河内介

子顕彰会」(会長:坂下一

九)夜は両者の懇談会を

行い、合同供養祭の将来

的構想を話し合ってい

る。

両者が密接するきっかけ

づけをした日向市史談会

の上杉会長が「十九日が東

洋開としてお互いの活性化

につなげたい」と当日の再

会を楽しみにしてくる。

十九日夜は両者の懇談会を

行い、合同供養祭の将来

的構想を話し合ってい

る。